

令和3年度横浜市立岩崎中学校 決算報告書

令和4年3月31日

総額裁量制予算

事業名	費目	配当額	流用額	執行額	主な執行内容
学校運営振興費	報償費	280,000	-270,000	0	本校では執行無し
	消耗品費	9,032,000	483,234	9,548,096	教材 用紙 文具 印刷機消耗品 掃除用具等 学校運営にかかる物品の購入
	食糧費	50,000	-43,410	6,590	来客接遇用茶菓、来客接遇用飲料の購入
	印刷製本費	142,000	-129,900	12,100	封筒印刷・連絡票表紙印刷
	修繕料	164,000	330,010	527,010	教材修理 備品修理等
	通信運搬費	127,000	127,916	289,916	切手購入 携帯電話使用料
	手数料	100,000	115,870	183,040	図書装備 ヒアプ調律 部品交換を伴わない設備の修理 白衣クリーニング 福祉体験指導講師派遣
	委託料	137,000	46,700	216,700	廃棄物処理、機密文書裁断
	使用料及び賃借料	1,393,700	-792,917	600,783	PCソフト購入 負傷生徒搬送タクシー代 モップリース料
	学用器具費	2,670,000	-506,739	2,130,261	教材 事務機器 部活用備品 行事用備品等（納入価格¥30,000以上の物品）
	図書費	1,282,000	-299,970	982,030	生徒図書館用図書
	負担金補助及び交付金	24,000	-19,600	4,400	各種団体への登録料等
	校舎等小破修繕	824,416	655,777	1,480,193	校内各所（ガラス・水道設備・電気設備）修繕
	校舎等修繕（手数料）	30,000	-30,000	0	本校では執行無し
校地等小破修繕	87,215	333,029	420,244	門扉改修 防砂ネット改修 テニスポスト基礎工事	
合計		16,343,331	0	16,401,363	

学校施設における感染症対策教育環境向上事業予算

事業名	費目	配当額	流用額	執行額	主な執行内容
学校運営費	消耗品費	433,000	6,629	439,125	消毒用品、パーテーション、清掃用品、用紙、その他感染症対策用品の購入
	修繕料	273,000	-273,000	0	他費目へ流用
	通信運搬費	275,000	-275,000	0	他費目へ流用
	委託料	273,000	717,507	989,770	自動水栓移設、人感センサー移設、その他感染症対策のための業務委託
	使用料及び賃借料	273,000	-156,576	116,424	モップ借り上げ
	学用器具費	273,000	-19,560	253,440	洗濯機、ポリッシャーの購入
合計		1,800,000	0	1,798,759	

その他予算

事業名	費目	配当額	流用額	執行額	主な執行内容
学校管理費	報償費	200,000	0	197,000	学校巡回員への報酬
	燃料費	44,000	0	27,371	体育館暖房用白灯油購入
学校運営費	理科教育教材費	776,000	0	764,950	理科教材設備
学校保健費	手数料	49,500	0	49,500	害虫駆除
国際教委室設置校	消耗品費	10,000	0	8,755	日本語学習問題集、教科書購入
学校施設営繕費	工事請負費	1,956,515		1,956,515	スプリンクラー修理、雨漏り対策工事、防排煙用設備修理ほか
合計		3,036,015	0	3,004,091	

・次ページにて、どのように予算を使ったのかをいくつかの事例をもとにご紹介いたします。

令和3年度横浜市立岩崎中学校 決算報告書

1.ご寄付をいただきました

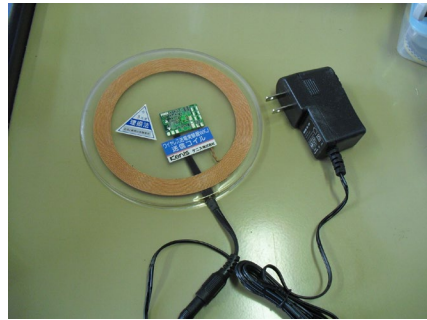
横浜市ふるさと納税制度により、本校にご寄付をいただきました。検討の結果、学校全体に還元されるものとして洗濯機の更新に活用させていただきました。



←年代物の洗濯機を使用していたため、更新をしたことにより大活躍しました。改めて感謝申し上げます

2.理科教材教具を充実させました

令和3年度は指導要領の改訂に伴い、理科教育等設備整備費が国から特別配当されました。そのため、理科の実験用器具などを充実させました。



←理科から希望が出されたオシロスコープやワイヤレス送電実験器などを購入しました。

3.感染症対策を行いました

令和3年度も2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた1年となりました。1ページ目の報告書にもありますように、特別配当予算があり感染症対策のために予算を使いました。



←図書館に卓上パーテーションを

4.校舎の保全を行いました

校舎建て替え後18年が経過。比較的新しい校舎で恵まれている環境の本校も、徐々に老朽化の波が来ています。また、プール格技場棟は築後30年が経過し、かなり老朽化が進んでいます。そんな中、プール和式トイレの洋式化を行いました。



↑男子トイレ、女子トイレを和式から洋式へ交換しました。
和式ウェットトイレは飛び散りが発生しやすく、感染リスクが高いと言われています。そのため、洋式化することにより感染リスクの低減も見込めます。